

～出典：総務省統計局「令和6年全国家計構造調査 家計収支に関する結果の概要」～

1 消費支出の概況（総世帯）

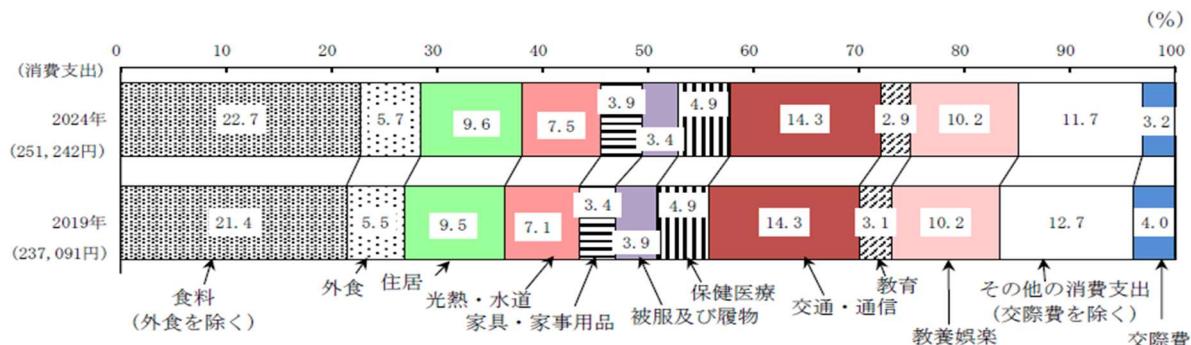
消費支出に占める費目別割合で大きいのは「食料（外食を除く）」、「交通・通信」、「その他の消費支出（交際費を除く）」など

総務省統計局が発表した2024年（令和6年）全国家計構造調査の結果によると、総世帯の1世帯当たり2024年10・11月の1か月平均消費支出（以下「消費支出」という。）は251,242円であり、2019年（237,091円）と比較すると、14,151円の増加となっている。

消費支出に占める費目別割合をみると、「食料（外食を除く）」57,046円（22.7%）が最も高く、次いで「交通・通信」35,878円（14.3%）、「その他の消費支出（交際費を除く）」29,289円（11.7%）などとなっている。（図I-1、表I-1）

なお、兵庫県の総世帯の消費支出は255,201円であり、2019年（248,225円）と比較すると、6,976円の増加となっており、消費支出に占める費目別割合をみると、「食料（外食を除く）」59,682円（23.4%）が最も高く、次いで「交通・通信」32,720円（12.8%）、「その他の消費支出（交際費を除く）」30,860円（12.1%）などとなっている。（表I-1）

図I-1 全国の費目別消費支出の割合（総世帯）



表I-1 費目別消費支出（総世帯）

項目	2024年		2019年		増減額・率	
	実数(円)	構成比(%)	実数(円)	構成比(%)	実数(円)	構成比(%)
消費支出(円)	251,242	100.0	237,091	100.0	14,151	-
食料（外食を除く）	(255,201)	(100.0)	(248,225)	(100.0)	(6,976)	(-)
外食	57,046	22.7	50,763	21.4	6,283	1.3
住居	(59,682)	(23.4)	(52,247)	(21.0)	(7,435)	(2.4)
光熱・水道	14,438	5.7	12,993	5.5	1,445	0.2
家具・家事用品	(13,206)	(5.2)	(11,980)	(4.8)	(1,226)	(0.4)
被服及び履物	24,173	9.6	22,523	9.5	1,650	0.1
保健医療	(22,267)	(8.7)	(20,543)	(8.3)	(1,724)	(0.4)
交通・通信	18,896	7.5	16,837	7.1	2,059	0.4
教育	(18,154)	(7.1)	(15,760)	(6.3)	(2,394)	(0.8)
教養娯楽	9,817	3.9	8,073	3.4	1,744	0.5
その他の消費支出（交際費を除く）	(9,268)	(3.6)	(7,178)	(2.9)	(2,090)	(0.7)
交際費	8,528	3.4	9,279	3.9	△751	△0.5
増減額・率	(10,119)	(4.0)	(9,379)	(3.8)	(740)	(0.2)
保健医療	12,286	4.9	11,648	4.9	638	0.0
交通・通信	(12,207)	(4.8)	(13,050)	(5.3)	(△843)	(△0.5)
教育	35,878	14.3	33,954	14.3	1,924	0.0
教養娯楽	(32,720)	(12.8)	(36,910)	(14.9)	(△4,190)	(△2.1)
その他の消費支出（交際費を除く）	7,246	2.9	7,279	3.1	△33	△0.2
交際費	(10,155)	(4.0)	(9,946)	(4.0)	(209)	(0.0)
増減額・率	25,591	10.2	24,282	10.2	1,309	0.0
増減額・率	29,289	11.7	30,045	12.7	△756	△1.0
増減額・率	(30,860)	(12.1)	(33,471)	(13.5)	(△2,611)	(△1.4)
増減額・率	8,054	3.2	9,415	4.0	△1,361	△0.8
増減額・率	(9,880)	(3.8)	(12,727)	(5.1)	(△2,847)	(△1.3)

※各項目の下段（）は兵庫県の数値

※「その他の消費支出」とは、諸雜費、理美容用品、石鹼類・化粧品など

2 消費支出の概況（二人以上の世帯）

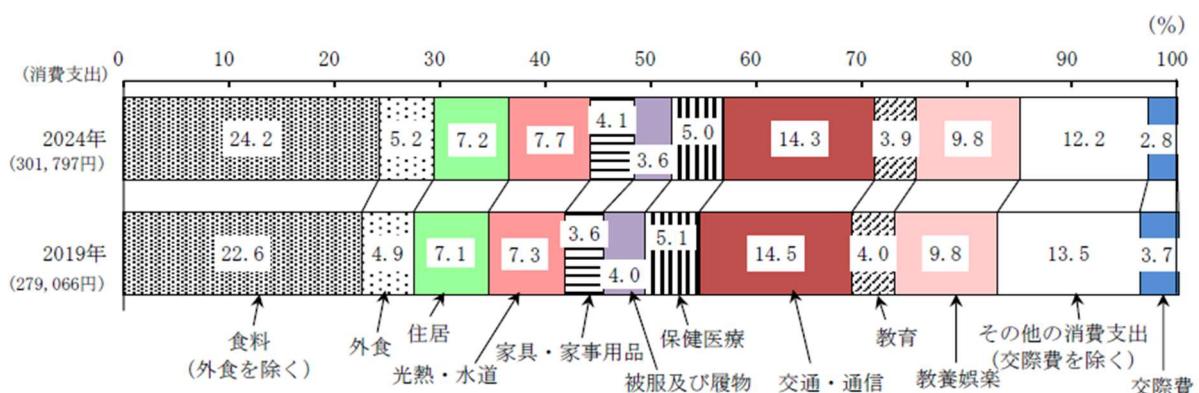
総世帯と同様、消費支出に占める費目別割合で大きいのは「食料（外食を除く）」、「交通・通信」、「その他の消費支出（交際費を除く）」など

二人以上の世帯の消費支出は1世帯当たり301,797円であり、2019年（279,066円）と比較すると、22,731円の増加となっている。

消費支出に占める費目別割合をみると、総世帯と同様、「食料（外食を除く）」72,986円（24.2%）が最も高く、次いで「交通・通信」43,196円（14.3%）、「その他の消費支出（交際費を除く）」36,681円（12.2%）などとなっている。（図I-2、表I-2）

なお、兵庫県の二人以上の世帯の消費支出は312,874円であり、2019年（292,148円）と比較すると、20,726円の増加となっており、消費支出に占める費目別割合をみると、「食料（外食を除く）」75,900円（24.3%）が最も高く、次いで「交通・通信」41,468円（13.3%）、「その他の消費支出（交際費を除く）」36,800円（11.7%）などとなっている。（表I-2）

図I-2 全国の費目別消費支出の割合（二人以上の世帯）



表I-2 費目別消費支出（二人以上の世帯）

項目	2024年		2019年		増減額・率	
	実数(円)	構成比(%)	実数(円)	構成比(%)	実数(円)	構成比(%)
消費支出（円）	301,797	100.0	279,066	100.0	22,731	-
(312,874)	(100.0)	(292,148)	(100.0)	(20,726)	(-)	
食料（外食を除く）	72,986	24.2	62,932	22.6	10,054	1.6
外食	(75,900)	(24.3)	(63,188)	(21.6)	(12,712)	(2.7)
住居	15,738	5.2	13,714	4.9	2,024	0.3
光熱・水道	(15,252)	(4.9)	(13,268)	(4.5)	(1,984)	(0.4)
家具・家事用品	21,671	7.2	19,702	7.1	1,969	0.1
被服及び履物	(20,674)	(6.6)	(19,466)	(6.7)	(1,208)	(△0.1)
保健医療	23,227	7.7	20,378	7.3	2,849	0.4
交通・通信	(22,009)	(7.0)	(18,785)	(6.4)	(3,224)	(0.6)
教育	12,339	4.1	9,915	3.6	2,424	0.5
教養娯楽	(12,305)	(3.9)	(8,863)	(3.0)	(3,442)	(0.9)
その他の消費支出（交際費を除く）	10,937	3.6	11,119	4.0	△182	△0.4
交際費	(13,314)	(4.3)	(11,062)	(3.8)	(2,252)	(0.5)
食料（外食を除く）	15,107	5.0	14,188	5.1	919	△0.1
外食	(15,826)	(5.1)	(15,314)	(5.2)	(512)	(△0.1)
住居	43,196	14.3	40,558	14.5	2,638	△0.2
光熱・水道	(41,468)	(13.3)	(42,104)	(14.4)	(△636)	(△1.1)
家具・家事用品	11,876	3.9	11,232	4.0	644	△0.1
被服及び履物	(16,137)	(5.2)	(15,014)	(5.1)	(1,123)	(0.1)
保健医療	29,545	9.8	27,284	9.8	2,261	0.0
交通・通信	(32,003)	(10.2)	(27,400)	(9.4)	(4,603)	(0.8)
教育	36,681	12.2	37,806	13.5	△1,125	△1.3
教養娯楽	(36,800)	(11.7)	(44,065)	(15.2)	(△7,265)	(△3.5)
その他の消費支出（交際費を除く）	8,494	2.8	10,238	3.6	△1,744	△0.8
交際費	(11,186)	(3.5)	(13,619)	(4.7)	(△2,433)	(△1.2)

※各項目の下段（）は兵庫県の数値

※「その他の消費支出」とは、諸雑費、理美容用品、石鹼類・化粧品など

3 消費支出の概況（単身世帯）

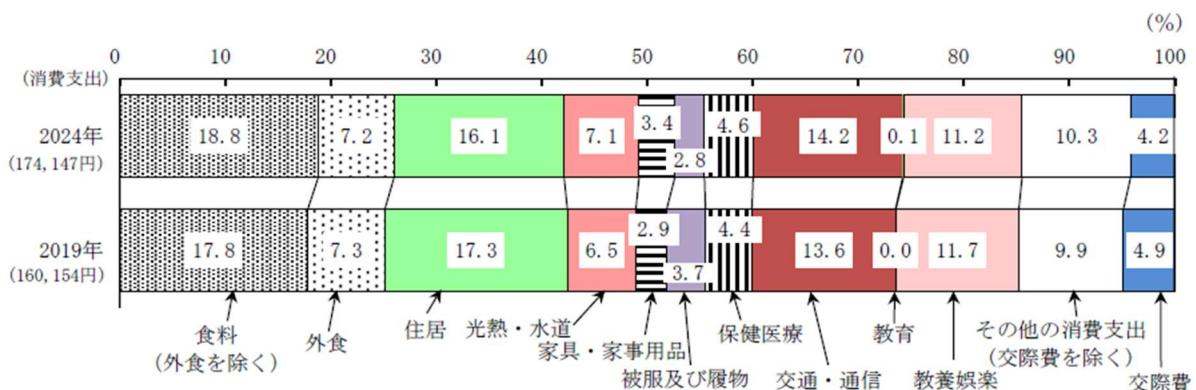
消費支出に占める費目別割合で大きいのは「食料（外食を除く）」、「住居」、「交通・通信」など

単身世帯の消費支出は1世帯当たり174,147円であり、2019年（160,154円）と比較すると、13,993円の増加となっている。

消費支出に占める費目別割合をみると、「食料（外食を除く）」32,737円（18.8%）が最も高く、次いで「住居」27,989円（16.1%）、「交通・通信」24,719円（14.2%）などとなっている。（図I-3、表I-3）

なお、兵庫県の単身世帯の消費支出は157,284円であり、2019年（162,036円）と比較すると、4,752円の減少となっており、消費支出に占める費目別割合をみると、「食料（外食を除く）」32,146円（20.4%）が最も高く、次いで「住居」24,971円（15.9%）、「その他の消費支出（交際費を除く）」20,775円（13.2%）などとなっている。（表I-3）

図I-3 全国の費目別消費支出の割合（単身世帯）



表I-3 費目別消費支出（単身世帯）

項目	2024年		2019年		増減額・率	
	実数(円)	構成比(%)	実数(円)	構成比(%)	実数(円)	構成比(%)
消費支出(円)	174,147	100.0	160,154	100.0	13,993	-
食料（外食を除く）	(157,284)	(100.0)	(162,036)	(100.0)	(△4,752)	(-)
外食	32,737	18.8	28,457	17.8	4,280	1.0
住居	27,989	16.1	27,694	17.3	295	△1.2
光熱・水道	(24,971)	(15.9)	(22,657)	(14.0)	(2,314)	(1.9)
家具・家事用品	12,457	7.2	11,673	7.3	784	△0.1
被服及び履物	(9,734)	(6.2)	(9,452)	(5.8)	(282)	(0.4)
保健医療	5,970	3.4	4,695	2.9	1,275	0.5
交通・通信	(4,112)	(2.6)	(3,872)	(2.4)	(240)	(0.2)
教育	4,854	2.8	5,905	3.7	△1,051	△0.9
教養娯楽	(4,696)	(3.0)	(6,075)	(3.7)	(△1,379)	(△0.7)
その他の消費支出（交際費を除く）	7,983	4.6	6,992	4.4	991	0.2
交際費	(6,063)	(3.9)	(8,606)	(5.3)	(△2,543)	(△1.4)
教育	185	0.1	36	0.0	149	0.1
教養娯楽	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
その他の消費支出（交際費を除く）	19,560	11.2	18,780	11.7	780	△0.5
交際費	(17,653)	(11.2)	(20,392)	(12.6)	(△2,739)	(△1.4)
教育	18,017	10.3	15,818	9.9	2,199	0.4
教養娯楽	(20,775)	(13.2)	(12,683)	(7.9)	(8,092)	(5.3)
その他の消費支出（交際費を除く）	7,383	4.2	7,906	4.9	△523	△0.7
交際費	(7,657)	(4.8)	(10,978)	(6.8)	(△3,321)	(△2.0)

※各項目の下段（）は兵庫県の数値

※「その他の消費支出」とは、諸雑費、理美容用品、石鹼類・化粧品など

クレジットカード、電子マネー等の支出割合（総世帯）

～出典：総務省統計局「令和6年全国家計構造調査 家計収支に関する結果の概要」～

消費支出のうちキャッシュレス決済の代表的な購入形態である「クレジットカード、電子マネー等」の（前払い）と（後払い）を合計した支出割合は、最も高い東京都で44.3%、最も低い宮崎県で23.3%、兵庫県は2番目に高い42.7%

総世帯の消費支出のうちキャッシュレス決済の代表的な購入形態である「クレジットカード、電子マネー等」の（前払い）と（後払い）を合計した支出割合（以下「クレジットカード、電子マネー等」という。）は、東京都が44.3%と最も高く、次いで兵庫県（42.7%）、神奈川県（42.3%）などとなっている。

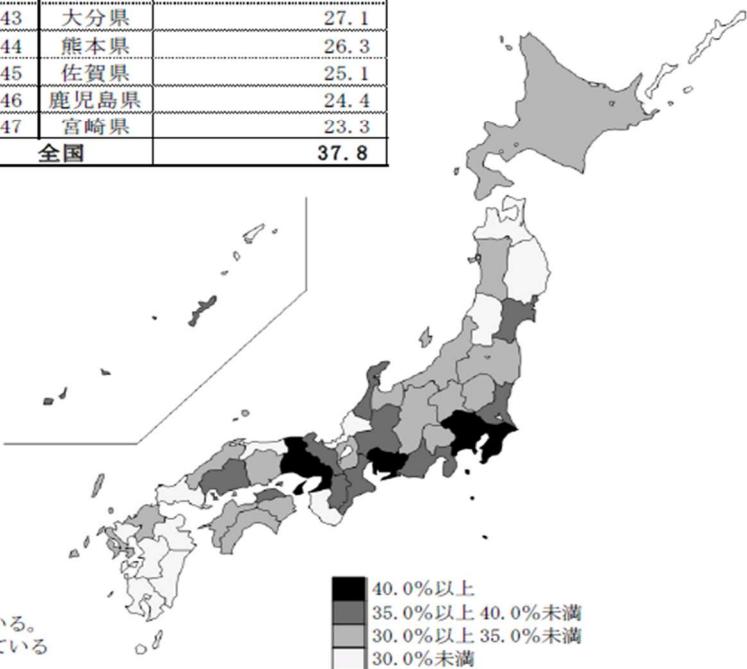
一方、宮崎県が23.3%と最も低く、次いで鹿児島県（24.4%）、佐賀県（25.1%）などとなっている。（表III-2、図III-2）

表III-2 都道府県別消費支出に占める「クレジットカード、電子マネー等」の支出割合（総世帯）

図III-2

順位※	都道府県	【消費支出】 クレジットカード、電子マネー等の支出の割合 (%)	順位	都道府県	【消費支出】 クレジットカード、電子マネー等の支出の割合 (%)
1	東京都	44.3	33	愛媛県	30.2
2	兵庫県	42.7	34	長崎県	30.1
3	神奈川県	42.3	35	島根県	30.0
4	愛知県	42.0	36	山形県	29.9
5	千葉県	41.9	37	福井県	29.9
6	埼玉県	40.7	38	和歌山县	29.4
7	大阪府	40.1	39	山口県	29.1
8	茨城県	38.5	40	岩手県	29.0
9	奈良県	38.5	41	青森県	28.6
10	石川県	38.0	42	鳥取県	28.3
11	宮城県	37.8	43	大分県	27.1
12	香川県	37.0	44	熊本県	26.3
13	沖縄県	36.9	45	佐賀県	25.1
14	三重県	36.9	46	鹿児島県	24.4
15	広島県	36.7	47	宮崎県	23.3
16	京都府	36.5	全国		37.8
17	静岡県	35.9			
18	岐阜県	35.7			
19	栃木県	34.8			
20	北海道	34.7			
21	長野県	34.4			
22	福岡県	34.1			
23	滋賀県	33.8			
24	群馬県	33.6			
25	山梨県	32.7			
26	新潟県	32.3			
27	富山県	32.0			
28	岡山県	31.9			
29	徳島県	31.4			
30	高知県	31.3			
31	福島県	30.8			
32	秋田県	30.7			

※ 表中の割合は、表示単位に四捨五入している。
順位は表示単位未満を含めた値で作成しているため、割合が同じでも順位が異なる。



「令和6年全国家計構造調査」の詳しい結果をご覧になる場合は、次のURLを参照ください。
<https://www.stat.go.jp/data/zenkokukakei/2024/index.html>